



志村第一小学校コミュニティ・スクール委員会だより

〈家庭数配付〉

令和7年6月25日

板橋区立志村第一小学校

校長 高橋 宏彰

第2回コミュニティ・スクール委員会を令和7年6月18日（水）に開催しました。今年も全教職員が参加し、「地域と連携・協力した教育活動の充実について」をテーマに熟議しました。

【学校長より】

昨年度の iCS での話し合い後、教育活動を充実させることができました。今回も皆様のお知恵をお借りできればと思っています。

【iCS 委員長：玉田様より】

去年やってみて評判が良かったので、今年もいい熟議ができるようにしていきましょう。

【熟議テーマ】「地域と連携・協力した教育活動の充実について」

本校の i カリキュラム、生活科・総合的な学習の時間の年間指導計画、各学年の単元配列表などを踏まえ、どのような連携・協働が実現可能か、3つの分科会に分かれて話し合いました。

低学年

生活科でどんな連携ができるかを中心に熟議しました。

【今後の連携予定】

- 1年生…秋遊びや昔遊びで、ゲストティーチャーとして技を教えてください。
- 2年生…町探検で地域の方に話をしていただいたり、お店の見学・体験をさせていただいたりする。



中学年

社会科や総合的な学習の時間に、どのような連携ができるかを中心に熟議しました。

【今後の連携予定】

- 3年生…生き物調査隊で生き物の話をしていただく。
- 社会科のまちのうつりかわりの学習で、昔の話をしていただく。
- 4年生…環境や福祉の授業で、地域の取組を学ぶ際にゲストティーチャーになっていただく。また、地域で活動する方にお話をしていただき、地域で貢献するイメージを児童にもたせる。



高学年

社会科や総合的な学習の時間に、どのような連携ができるかを中心に熟議しました。

【今後の連携予定】

- 5年生…災害時の地域の取り組みや、大和町の大気汚染をいかに改善してきたかを話していただく。
- 6年生…戦時中の話や地域で出土した土器の話をしていただく。
- ※11月に代表委員児童と iCS 委員との方で、「これからの板橋」について話し合い、語り合う会を行う予定。



今回の話し合いを基に、地域と連携・協力した教育活動の充実を一層進めていきます。